金谷コミュニティ委員会ニュース

ほほえみ

平成22年 No.30
3月号
発行：金谷コミュニティ委員会
金谷地区住民のコミュニティ会費で発行しています。

2009年度

夢づくり展に一七〇〇名！

金谷地区の子供から大人までの作品を一堂に展示する夢づくり展。今年は十一回目となり、二月五日から七日までの期間中、会場の夢づくり会館にはたくさんの人が訪れました。

〈参加団体〉
神谷城保育園・五和保育園
金谷中央保育園・五和幼稚園
金谷小学校・五和小学校
金谷中学校・金谷高校
藤枝特別支援学校駿遠分教室
金谷宿大学・島田市文化協会

金谷コミュニティ委員会地域ふれあい部会文化部を中心に、参加団体が設営から片付け、期間中の運営を協力し合って実施しました。

来年も二月四日から七日に予定しています。多くの方々の参加をお待ちしています。

子育て支援勉強会

2月3日（水）夜7時　防災センター会議室
金谷コミュニティ委員会保健福祉部会主催

『いまどきの「子育て」ってどんなだろう』
染谷絹代先生

■子育て支援の現場出会う若い親たち
■島田市の子育て支援の現状
■子育て世代のために、
私たち（地域、コミュニティ）に出来る事

特に、**母親（父親）はなるものでなく、なっていくもの**という先生の言葉が今さらながら胸に響きました。四十五名の参加者からも活発な意見や質問が出され、地域でのサポート体制や、若い親同士の交流の場の必要性を痛感しました。今後も取り上げて行きますので、ご意見をお寄せ下さい。

（金谷コミ委保健福祉部会・杉村美子）

平成21年度　金谷地区防犯まちづくり連絡会　講演会

2月14日10時　金谷北支所3階大会議室　約50名が参加しました。

『最近の犯罪情勢について』
島田警察署生活安全課　係長　小澤哲也氏

■最近の犯罪で最も多いのが非侵入窃盗（置き引き・かっぱらい類）、次が乗り物盗です。
■発生場所は五〇％以上が駐車場。だから、駐車場では
①降りる時にはドアロックする習慣を。
②夜間も明るい駐車場を使う事
③降りる時、カバンやキーは必ずもって出る事
④カーナビにはカバーをする。
等の注意がありました。
■振り込め詐欺については、おかしい電話や請求があったら必ず家族や警察に相談する事。今年既に県内で二〇件、被害額二〇〇〇万円も発生している。キャッシュカードの利用限度額を減らしておく事もお勧めとのことでした。

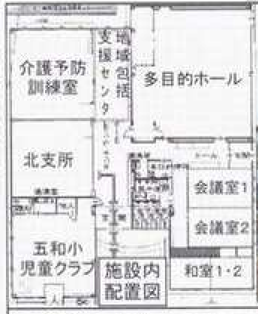
『青少年育成支援センター運営協議会の活動と子供たちの現状について』
島田市青少年育成支援センター運営協議会
会長　斉藤和人氏

■会の構成は、自治会選出・保護士・子供会世話人・スポ少関係者・ボランティア等二百十二名。
■中学校区七区で独自活動をしており、補導班は学区内を巡回（基本姿勢。認める・励ます・褒める）
■育成班は、9月と1月に指導者研修会を実施
■携帯電話の使い方については、貸し出し用のDVDがあるので利用してくださいとのことでした。

（金谷コミ委総務部会・鈴木久雄）

金谷北地域交流センター完成近づく！

内装工事と外構工事が進められています。竣工式は三月二十三日の予定。五和地域活性化の新拠点です。



金谷北支所が五和地区（竹下）に移転します！

―島田市地域総合課―

今まで金谷庁舎一階にありました金谷北支所は、四月一日（木）から、新築される金谷北地域交流センターへ移転し、今までどおりの業務を行います。

また、移転に伴い、金谷庁舎内での支所業務は三月二十六日（金）で終了し、三月三十一日（水）まで業務は行いませんので、その間にご用のある方は、金谷南支所へお出かけください。

なお、「お茶がんばる課」「市街地整備課組合指導係」「教育委員会」については、金谷北支所の移転に関わらず、金谷庁舎で通常業務を行います。

金谷南支所の窓口業務4月10日（土）は閉庁します！

金谷茶まつりの開催に伴い、四月十日（土）の土曜開庁業務は行いませんので、ご承知おきください。ご用のある方は、島田市役所市民課窓口へお出かけください。

＊問い合わせ
金谷南支所　四六―三五六三
金谷北支所　四六―五六一七

金谷庁舎跡地利用についての意見

先月もたくさんのご意見が寄せられました。

- **子育て支援**活動の一つとして、一部開放の場を設けて、若いお母さんが子供を連れて気軽に来れる場所を提供したい。
- **保健センター**の保健士さんへの相談日等を設けてほしい。
- **サロン感覚**で勉強会ができる場所がほしい。
- **健康増進**の為の講座・軽運動などで、夜間も利用できるようにしてほしい。
- **高齢者の交流**に使える場所を確保されたい。
- **小劇場は無理ですか？**市民が利用するには、夢づくり会館だと大きすぎて二の足を踏んでしまう、ステージや音響が整った小規模の劇場があれば、芝居やバンド・踊りの発表などが広がると思う。
- **バンドの練習**ができる所を熱望します。できれば、レコーディング設備も。

実に様々ですね。島田や初倉・川根にはない施設ができれば、市内の交流も広がるかもしれません。引き続き、ご意見をお待ちしています。←傍聴もどうぞ！

次回の金谷庁舎跡地検討委員会（第３回）は
３月８日（月）です。
１３時３０分～
金谷北支所　大会議室

お悔やみ申し上げます

町名・死亡者氏名・死亡月日・年齢
氏名は常用漢字で表記しています。

（一月十六日から二月十五日まで）

竹下	杉本竹次郎	1/17	85
大代	孕石美春	1/17	85
上十五軒	森本キヱ子	1/17	96
金谷根岸町	平野美代子	1/18	87
金谷泉町	相澤禎男	1/18	68
島	佐野圭子	1/20	47
中町	木田てつ	1/21	89
金谷栄町	河崎フミ	1/22	79
番生寺	滝久次	1/23	84
金谷泉町	臼井秀次	1/24	81
上十五軒	杉本三枝	1/24	81
金谷泉町	鈴木美保	1/25	80
猪土居	三宅征治	1/25	67
坂町	西村正男	1/25	76
天王町	山田光司	1/27	82
金谷栄町	北川しげ	1/27	83
金谷泉町	秋山喜八郎	1/30	90
福用	山下陸平	2/2	90
大代	山中繁	2/5	76
島	鈴木百合	2/6	81
牛尾	永井定夫	2/8	81
金谷泉町	仲田熙	2/8	81
中町	岩堀瑞穂	2/9	80
大代	山内敬一	2/9	81
金谷東二	仲田ミツワ	2/10	92
横岡	鈴木喜久	2/12	85
天王町	山田やお	2/12	79
金谷東二	加藤満夫	2/13	74

★市役所に死亡届けを提出された時に、ほほえみへの掲載を承諾して頂いた方のみ掲載しています。※未掲載の方についての問い合わせにはお答えできません。

～国際交流の集い～

フレンドシップパーティ

日本語でOKよ！
お気軽にどうぞ！

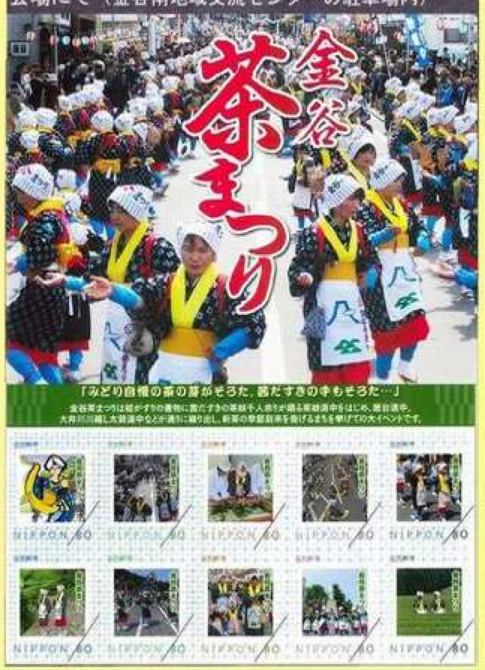
3月21日（日）
午後1時～3時半
みんくる大集会室
参加費　大人　300円
外国人・中学生以下　無料
・中国やネパール・インドネシアの歌と踊り・着物の着付けなど
主催：島田市国際フレンドシップ協会
後援：島田市役所秘書広報課

先月号の記事中誤りがありました。お詫びして訂正いたします。
・1面　優秀風受賞者
金小大屋志友くんの学年
（誤）5年（正）1年
・4面　新住居表示の表
金谷城山町
（誤）牧の原自治会
（正）姫宮自治会

〒428-0012
島田市金谷代官町3400
島田市金谷防災センター内
TEL0547-46-0031
FAX0547-46-0133
http://www4.tokai.or.jp/kanaya
Email kanaya@cy.tnc.ne.jp

茶まつり記念切手が販売されます！

下記のデザインになる予定ですが、変更があるかもしれません。郵便局での販売は３月末から。茶祭り当日の販売は10時から17時まで。もてなし会場にて（金谷南地域交流センターの駐車場内）



金谷茶まつり保存振興会　電話：0547−46−3753
島田市観光協会　電話：0547−46−2844
茶まつりホームページ　www.chamatsuri.com
茶まつりブログ 各支部の情報も！　http://chamatsuri.eshizuoka.jp/

茶まつりの準備も佳境に入ってきました！

第六支部の屋台はかなや会館隣の駐車場で組み立てられています。

屋台の組立が始まりました。足場を組みながらの大変な作業です。3月初旬の「支部びらき」に向けて男性陣の奮闘が続きます。

女性陣はというと、全体の茶娘踊り指導者講習会も終了して、各支部での茶娘踊り・屋台踊りの練習が本格化。お囃子の音も聞こえ始め、いよいよ雰囲気が盛り上がってきました。

一方、茶まつりのPR活動も始動。2月には県知事への茶娘訪問で新聞にも載りました。また、3月末から4月初めには茶娘と豆茶がPR活動に参加します。

3月28日　JR静岡駅
4月4・7日　富士山静岡空港

皆さんも、親戚や友人に一声かけてください。金谷の総力をあげて盛りあげていきましょう。

前回の茶まつりから登場した「子供伝令・先導儀式」と「お囃子競演」のイベントは、茶娘合同踊り終了後、屋台が動き始めるまでの時間帯に行われます。茶まつりの楽しみが増えましたね。

■子供伝令・先導儀式
一日目（4月10日・土）
15時25分〜16時00分
伝令・先導の儀式を子供達が行ないます。

■お囃子競演
二日目（4月11日・日）
15時10分〜15時55分
全支部のお囃子が一堂に会して披露されます。

第4回かたくり杯争奪
町内親善バレーボール大会

二月二十一日（日）町内五チーム約七〇名の参加により、金谷体育センターで熱戦が繰り広げられ、若い人から還暦を過ぎた人まで一緒にバレーボールを楽しみ、親睦を深めました。

本大会は、島田市との合併で解消された旧金谷町のバレーボール大会を継続させるため、二〇〇七年から自主運営で実施しています。

競技人口が減ったとはいえ、金谷ミニバレーの子供たちも頑張っていますし、バレーボールを愛する方々からの「まだできる」「もっとやりたい」という声も多く、そういう方々と一緒に健康維持・町内活性化の一助にと思い取り組んでいます。皆様のご理解ご協力をお願いするとともに多くの方のご参加をお待ちしています。

（山田俊行）

優勝　A&E
準優勝　第一三共プロファーマ
3位　東町　4位　竹下
5位　大代・根岸

第4回志戸呂地区ふれあいウォーキング
—牛尾山歴史ロマン散策—

二月二十一日（日）絶好の日和に恵まれ、六歳から七十五歳までの老若男女七〇名の参加で、二時間半のコースを完歩しました。

牛尾山では、熊野神社の大楠に感嘆し、金谷の平地を誕生させた「天正の大井川瀬替え」と「山内一豊堤」を眺望。宝蔵寺、駿河山1号古墳、北川民次画伯生家、五和温泉等、まだまだ知らない金谷の歴史と宝を学びました。

牛尾地区の皆様には、文献提供や公民館の使用等御配慮を頂き、お礼申し上げます。

（志戸呂自治会広報担当・藤田）

かなやの自慢　牧ノ原公園　カタクリの花

毎年三月下旬、桜の開花と同時期に牧ノ原公園ではカタクリの花が咲き始めます。片栗粉の原料になり、昔は各地で広く見られましたが、開発や盗掘、乱獲によりほとんど見られなくなってしまいました。

この貴重なカタクリの花の群生が金谷にあるのは、それだけ自然環境に恵まれているということでしょう。

昭和六十年に旧金谷町の天然記念物として指定されて以来「野の花の会」の会員の皆さんを中心に、関係者の手厚い保護の下に管理され、毎年可憐な花を咲かせてくれます。

紅紫色の小さな花は下向きに咲きます。このかわいい花が咲くまでには種子から六年から七年の歳月がかかります。

この貴重なカタクリの花をみんなで大切に見守っていきましょう。

「カタクリの花」開園予定
3月27日〜4月4日
（気候変動により変わります）

藤田好弘の
地球を歩こう⑦
パプア・ニューギニア　ラバウル

3月はお彼岸の月ですね。たくさんの戦死者を出した第二次世界大戦。写真は、戦後まだそのままに残骸を残したラバウル飛行場近くの陸式一攻の残骸です。

旧日本軍記念碑があります。それは日本政府と地元政府が共同で建立しました。市内を見渡す高台にあり、戦没者を慰めています。地元の人々が、手厚く保存して下さっていて感無量でした。

戦争は二度と起こしてはならないですね。

北五和自治会
トランポウォーク教室

北五和地区自治会では、地元の保健委員の企画による健康づくりの一環として北五和会館を会場に一月下旬、トランポウォーク体験教室を開催いたしました。

日頃の運動不足や生活習慣病などの健康に関心のある方が多数参加して和やかなる雰囲気の中で指導を受けていました。

今回、これを機会に新たなグループが発足、健康づくり、仲間づくりを目的に継続的に活動をしていくそうです。

みんなで行こう！
猪土居 春まつり
お楽しみ会

日時・三月二十二日（春分の日）
午前九時〜午後三時まで
会場・さんらいむ
（猪土居コミュニティ会館）
絵画・書初め、生け花、写真などの展示、
お茶のお手前体験、音楽演奏
フリーマーケット
手芸品展示販売、花の苗販売

ちょっと一服　お茶楽通信
お茶の不思議？

日本茶の旬「新茶」の季節が近づいてきました。立春から数えて「八十八夜」頃に摘まれたお茶は、美味しく栄養たっぷりです。そんな「新茶」を皆さんは心待ちにしているのではないでしょうか。

お茶の新芽も少し伸び始めた頃、いつものようにお茶の缶を開けると、ほのかに新茶の香りがしたとか、飲んでみても新茶を思わせるような味がしたなんていう経験はありませんか？

古茶が新茶になっちゃった？これってお茶の不思議？

実は、お茶の不思議ではなく人間の不思議みたいなんですよ。人間の脳が新茶の時期の景色や香りを覚えていて、それに近い感覚を感じると古茶も新茶のように思えてしまうというから不思議ですね。

急須で淹れる一杯のお茶には、自然の恵みと作り手の思いや技が込められています。お茶祭りも終わって、もえぎ色の茶畑が目にまぶしくなる頃、是非この不思議なお茶を味わってみて下さい。

金谷こころの風景24
大代公民館

大代公民館は、五和西小学校の跡地に建つ白い二階建てで、運動場もあり区民の憩いの場となっています。

この建物は約四十四年前の昭和四一年一月頃に建設された五和西小学校の管理棟だったものです。一階が職員室と宿直室、二階が音楽室として約六年間使われていました。音楽室だった黒板には今現在も白い五線譜が残っていて、教室の面影と懐かしさが感じられます。

昭和二九年に五和村立五和西小学校として独立する以前の大代小学校は、教室三室に六年生まで入り、教員三人で二学級ずつ担任していたようです。

五和西小学校として独立後は校長先生、教頭先生をはじめ教員も大幅に増員され職員室や音楽室が必要となりました。

また、昭和四七年に五和小学校に統合され、廃校になる事が決まっていましたが、大代区民のよりどころとして残す計画の中で、鉄筋コンクリートの管理棟建設の陳情を受け建設されたものです。